

2025年4月8日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 赤津光一郎

JMC エキスパートセミナー（通商） 「トランプ政権下での相互関税の現在地（同時通訳）」のご案内

連日の報道の通り、4月2日、トランプ米大統領は世界各国からの輸入品に対し、「相互関税」をかけることを発表しました。全ての国に対し、一律10%の関税をかけたうえで、貿易障壁が高いと認めた国・地域ごとにそれぞれ異なる税率を上乗せしており、日本を含む60カ国・地域がその対象となりました。

日本へは合計24%の追加関税を適用することとなり、我が国の産業、とりわけ輸出産業に今後多大なる影響を及ぼすことが予想されます。

そこで、当組合では現時点での相互関税の内容を整理し、米国国内の影響や動向、各国の反応等について、下記の通り緊急セミナーを開催することといたしました。本セミナーでは、講演テーマに関する米国の最新情報を交えながら分かりやすくお話しいただきます。

◆日 時：2025年4月15日(火) 15:00~16:30

◆テ ー マ：「トランプ政権下での相互関税の現在地」（同時通訳）

◆プログラム：

15:00~16:00

講演：トランプ政権下での相互関税の現在地

講師：Michael Roll 弁護士（Roll & Harris LLP）

16:00~16:30 質疑応答

◆開催形式：ZOOM（ウェビナー） 同時通訳（定員：500名）

※ ウェビナー開催前日までに、ウェビナー参加用 URL をお送りします。

当日、参加用 URL よりログイン頂きご参加ください。

◆参加費：無料（組合員および賛助会員限定）

当組合加盟企業リスト

<https://www.jmcti.org/publication/kumiaiin.php3>

当組合賛助会員リスト

https://www.jmcti.org/jmchomepage/shoukai/sanjokaiin_ichiran.htm

◆お申込み方法：

参加ご希望の方は、4月11日（金）までに、以下の URL にアクセスの上、申込方法欄よりお申込くださいますよう、お願いいたします。

<https://www.jmcti.org/jmchomepage/seminar/expert.htm#personal>

◆キャンセル方法：

4月14日（月）まで、下記事務局までメールにてご連絡ください。

※ご不明な点等ございましたら、下記事務局までご連絡ください。

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 通商政策グループ

TEL：03-3431-9348 E-mail：<mailto:group1@jmcti.or.jp>

■講師略歴：

Michael Roll 氏 (Roll & Harris LLP)

ジョージタウン大学の外交スクールで国際ビジネスおよびラテンアメリカを集中的に学び外交学士を取得した後、フォーダム大学のロースクールに学び学位を取得した。

大手法律事務所の国際貿易弁護士、パートナーとして、輸出入のあらゆる法規則におけるクライアントの代理を務め、産業界での経験は 30 年以上に亘る。Pisani & Roll 法律事務所では、NAFTA、GSP、CBI、IFTA 等、米国と海外との貿易特惠プログラムで多くの業績を有する第一人者である他、米国の輸入取引の集中監査や複雑な輸入コンプライアンスプログラムの導入にかかる企業の支援には豊富な経験を有しており、クライアント層も大手小売業、通信、電子製品、農業、医薬、化学、がん具、繊維と広く、大小様々な企業を有している。税関の輸入自己監査プログラム (ISA) にテクノロジー/通信会社が初めて適合できるよう会社のプログラム申請に助言したこともある。

C-TPAT にも精通しており、企業の C-TPAT 認定にも多く関わってきた。企業の貿易コンプライアンスに関連して、罰則、事前開示、開示検証、税関調査、没収、罰金の執行にかかるクライアントの代理経験も豊富である。

スペイン語にも堪能で、英語とスペイン語で税関コンプライアンスセミナーの講師を務め、米国、カナダ、メキシコで、NAFTA および米-メキシコの通関手続についての講演活動や国際貿易誌には数多くの記事寄稿の経験もある。

カリフォルニア州およびイリノイ州で、米国国際通商裁判所、連邦巡回区控訴裁判所、連邦最高裁判所、連邦請求裁判所、イリノイ州北部地方裁判所での弁護士業務を行っている。